



『みんなでつくろう 安心いずも』

あいあいニュース

—地域安全だより—



7/2、塩冶小学校防犯教室

日本一治安の良い安全で安心な 「いずも」の実現を目指して

出雲警察署長
遠藤 敦生



市民の皆様には、平素から警察業務各般にわたり、格別の御理解と御支援を賜っておりますことに
対し厚く御礼申し上げます。

さて、出雲市内の刑法犯認知件数は、平成15年のピーク時から概ね減少傾向にあり、これは防犯ボランティアをはじめ
とした地域住民の皆様方、自治体、関係機関・団体と連携して、長年にわたり取り組んでまいりました犯罪抑止活動の成果
であると考えております。

その一方で、出雲市内では特殊詐欺の被害が後を絶ちません。昨年は、県下の約3分の1の特殊詐欺被害が出雲署管内
で発生しました。本年に入ってから幅広い年代の方が被害に遭われており、昨年上半年と比較すると被害件数にして
6件、被害金額にして約1,237万円も上回る被害が発生しています。

警察では、市民の皆様には最新の手口を迅速に周知して啓発を図るとともに、従来から推進している、自宅の固定電話に
「+（プラス）から始まる国際電話」がかからないようにする「国際電話利用休止申込み」の受け付けに加えて、本年から
は携帯電話に国際電話がかからないようにする「警察庁推奨特殊詐欺対策アプリ」の普及促進を図るなど、重点的に特殊
詐欺被害抑止対策を講じているところです。

昨今では、SNSを通じて地域を限らず、簡単に他人と繋がることができることを背景に、特殊詐欺をはじめとする犯罪
の手口も複雑化していますが、警察では、日本一治安の良い安全で安心な「いずも」を築くため、引き続き事件検挙と
犯罪抑止の両面から取組を推進し、皆様との連携を一層深め、持続的に各種対策に取り組んでいくことが重要と考えて
おります。

皆様方には、引き続き警察活動への御理解と御支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

取
組
重
点

- ★ 特殊詐欺被害の防止
- ★ 高齢者・子ども・女性の見まもり活動の充実・拡充
- ★ 自主的防犯環境整備の推進
- ★ 犯罪被害者等支援の充実



出雲市内の犯罪等統計

(令和8年6月末現在)

特殊詐欺被害

	令和8年6月末現在		令和7年6月末現在		令和7年(年間)	
	件数	被害額(万円)	件数	被害額(万円)	件数	被害額(万円)
島根県内	124	87,372	78	52,504	187	108,747
出雲市内	28	15,505	22	14,268	52	25,175

※被害金額は概数で、1万円未満を四捨五入しています。



鍵かけ被害(件数)

	令和8年6月末現在			令和7年6月末現在			令和7年(年間)		
	認知件数	無施錠	無施錠率(%)	認知件数	無施錠	無施錠率(%)	認知件数	無施錠	無施錠率(%)
車上ねらい	9	5	55.6	7	7	100	21	19	90.5
自転車盗	38	34	89.5	35	33	94	78	71	91.0

※出雲市内の発生です。



女性、子どもへの「声かけ」、「つきまとい」(件数)

	令和8年6月末現在	令和7年6月末現在	令和7年(年間)
島根県内	70	85	23
出雲市内	25	30	16

※出雲市内の発生です。



少年非行(人数)

	令和8年6月末現在	令和7年6月末現在	令和7年(年間)
非行少年	24	28	58
不良行為少年	61	66	170

※出雲市内の発生です。



令和8年上半期の特殊詐欺被害件数及び被害金額

- ◆県全体は、被害件数が124件(前年比+64件)、被害金額が8億7,372万円(前年比+3億4,868万円)と、件数、被害金額とも増加しています。
- ◆出雲市内は、被害件数が28件(前年比+6件)、被害金額が1億5,505万円(前年比+1,237万円)と、件数、被害金額とも増えています。

令和8年上半期の特殊詐欺被害の概況

【手口別内訳】

- ★ニセ警察官詐欺 県内:31件 22,146万円 市内: 12件 9,553万円
- ★SNS型投資詐欺 県内:25件 18,834万円 市内: 6件 4,799万円
- ★架空料金請求詐欺 県内:24件 3,993万円 市内: 5件 243万円
- ★SNS型ロマンス詐欺 県内:17件 36,289万円 市内: 3件 674万円
- ★オレオレ詐欺 県内: 4件 970万円 市内: 2件 235万円

【事例被害事例(SNS型投資詐欺)】

出雲市内の60歳代男性が、携帯電話のSNS上で、**著名人の名前**で金取引に関する投稿を見つけ、リンクされた別サイトで会員登録をしたところ、金取引名下に4回にわたり総額約100万円を振り込み、騙し取られました。



安全で安心な出雲のまちづくり特集

～日本一安全な地域をめざして～



◆ 中学校における薬物乱用防止教室(2/20)

出雲警察署は、出雲少年サポートセンター、薬物乱用防止指導員と連携協働して、市立第三中学校で、生徒を対象に大麻等の薬物乱用と闇バイトの危険性について注意喚起し、薬物乱用防止と自主防犯意識の高揚を図りました。



◆ 特殊詐欺被害防止啓発活動(4/15)

出雲警察署では、年金支給日に、地域安全推進員、青パト隊員等の防犯ボランティアの協力を得て、市内各地のスーパー等で警察庁が推奨する特殊詐欺対策アプリを紹介するチラシを配布し、特殊詐欺被害防止を呼びかけています。



◆ 令和8年度防犯功労者表彰(5/25)

出雲地区地域安全推進員協議会会長で今市地区の地域安全推進員（青パト隊員兼務）の池田 浩様が、島根県防犯連合会総会において、会長と県警本部長との連名表彰を受賞されました。特殊詐欺被害防止や通学路の安全確保等の実績が認められたものです。



◆ 自転車鍵かけ推進モデル校指定(6/4、6/12)

出雲警察署では、自転車利用者の防犯意識等の向上を目的として向陽中学校と大社高校を、「自転車鍵かけ推進モデル校」に指定し、指定式を開催しました。生徒代表が「地域や他校の模範となるよう努めます。」と力強く決意を表明しました。



◆ 20歳未満の飲酒・喫煙防止啓発活動(7/2)

出雲警察署は、広島国税局、出雲少年サポートセンター、少年警察ボランティア、出雲たばこ販売協同組合、出雲小売酒販売組合と連携協働して、JR出雲市駅でチラシ等を配布し、20歳未満の者による飲酒、喫煙の防止を呼びかけました。



◆ 誘拐被害防止教室(7/7)

出雲警察署と出雲市子ども安全センターは、出雲少年サポートセンター、まちの安全指導員、青色防犯パトロール隊、スクールガードリーダーの参加協力を得て、市立須佐小学校で登下校時の児童の安全を確保すると連携協働して誘拐被害防止訓練（ロールプレイ）を行いました。



◆ インターネット安全教室(7/8)

出雲警察署と出雲市子ども安全センターは、出雲少年サポートセンター、少年補導委員等と連携協働して、出雲市立湖陵中学校で、生徒に児童ポルノ、誘拐、闇バイトなど、インターネット上の危険性と被害防止を注意喚起しました。



◆ 出雲地区地域安全推進員協議会(7/31)

出雲警察署と出雲地区防犯協会は、出雲市内各地区の地域安全推進員代表者による協議会を開催しました。昨年度の優良地区9地区を表彰し、今年度の活動方針を決議した後、県消費者センター講師から悪質商法への対処法を学びました。



◆ 沿岸協力会総会(8/5)

出雲警察署では、令和8年度の沿岸協力会総会を開催し、28名の会員に委嘱状を交付し、昨年度の事業報告と本年度の事業計画を決議しました。会議終了後、境海上保安部警備救難課員から「沿岸警備不審事案の着眼」について説明を受けました。



◆ 繁華街の夜間パトロール(8/7)

出雲警察署と出雲市繁華街対策協議会は、繁華街での犯罪や迷惑行為を防止しようと、今市地区の地域安全推進員と連携協働して、毎月第1金曜日に、代官町とその周辺の夜間パトロールを実施しています。



◆ 闇バイト被害防止の啓発活動(8月中)

出雲警察署と出雲市少年サポートセンターは、若者の闇バイト被害を未然に防止しようと、その危険性と相談先を知らせる「うちわ」と「ポケットティッシュ」を製作、夏休み中、自動車学校と公共職業安定所を訪れた若者に配布しました。



警視庁推奨アプリ(無料)をインストールして特殊詐欺被害に遭わないようにしましょう

警察庁推奨

詐欺電話はアプリでブロック



**特殊詐欺
対策アプリ**

★ 国際電話をブロック

※国際電話の一括ブロックはAndroidのみ

★ 詐欺電話をブロック

★ 最新手口を把握

ダウンロード・利用料とも無料

NTTタウンページ

Google Play
で手に入れよう



App Store
からダウンロード



TREND MICRO

Google Play
で手に入れよう



App Store
からダウンロード





西田

特殊詐欺被害防止講話等
(随時)



地域安全推進員が、高齢者サロン会に出かけ、特殊詐欺や鍵かけ等の防犯指導を行っています。

湖陵

児童から感謝状
(3月5日)



湖陵子ども見守り隊は、湖陵小学校6年生から、通学路の見守り活動に対し、感謝状を贈呈されました。

神西

通学路の見守り
(3月24日)



青パト隊が、神西小学校児童の下校時間に併せて見守りパトロールを行いました。

阿宮

地区巡回パトロール
(4月8日)



青パト隊が、交番勤務員とともに通学バス停等を巡回パトロールし、安全を確認しました。

灘分

青パト隊出発式
(4月13日)



青パト隊が、灘分小学校で児童と顔合わせした後、下校時の見守り活動を行いました。

檜山

青パト隊出発式
(4月16日)



青パト隊が、朝陽小学校児童と顔合わせした後、下校時の通学路の見守り活動を行いました。

古志

児童と顔合わせ
(5月8日)



青パト隊が、神戸川小学校の5、6年生児童との顔合わせ会に参加し、交流を深めました。

上津

交通安全教室に参加
(5月20日)



青パト隊が、上津小学校の高学年児童に自転車の安全な乗り方を指導しました。

高浜

特殊詐欺被害防止活動
(6月15日)



地域安全推進員（青パト隊員）が、交番員と連携して市内の大型店舗で、特殊詐欺被害防止を呼びかけました。

直江

交通安全教室への参加
(6月16日)



青パト隊が、中部小学校の交通安全教室に参加し、1年生と横断歩道を渡る訓練をしました。

塩冶

防犯教室への参加
(7月2日)



青パト隊が、塩冶小学校の防犯教室に参加し、児童と交流を深めました。

佐田

防犯教室への参加 (7月7日)



青パト隊員が、須佐小学校の防犯教室に参加、子どもたちに誘拐被害防止対策を指導しました。

久多美

通学路の見守り活動 (7月16日)



地区のボランティア会員がさくら小学校の集団下校に合わせて見守り活動を行いました。

多伎

夏休みの見守り活動 (8月1日)



青パト隊、地域安全推進員と青少協等で、夏休み中の子どもの見守りパトロールをしました。

鰐淵

夜間巡回パトロール (8月5日)



青色回転灯を装着した青色防犯パトロール車両で地区内を巡回し、安全を確認しました。

佐香

巡回パトロール (8月12日)



青パト隊は、犯罪や事故を未然に防止しようと、各町内を巡回パトロールしました。

優良防犯電話購入補助事業

9月1日から、出雲市内に居住する65歳以上の高齢者等が、市内の電気店で全国防犯協会連合会が推奨の「優良防犯電話」を購入すると、その費用の一部（上限5千円）を補助します。但し、予算の上限に達したら終了します。

詳しくは出雲地区防犯協会
(☎0853-21-8862) に
お尋ねください。

青パト隊員募集



市内のすべての地区に
青色防犯パトロール隊が組織されています。
その目的は

- 犯罪・事故を未然に防止すること
- 地域のみなさんの防犯に対する関心を高めること
- 地域の犯罪抑止機能を向上させること
- 地域の連帯感を深めること

です。熱意のある方の参加をお待ちしています。



問い合わせ先

出雲地区防犯協会 (☎21-8862) または
青パト隊事務局 (コミュニティセンター〔一部除く〕)